

浮腫（むくみ）について

市立福知山市民病院 総合内科 2014/12/05 ver2

■ 原因

以下のように様々な原因があり、いくつかの原因が合わさって起こることもあります。

【全身性】

心不全（COPD^注など肺疾患による右心不全も含む）、肝不全、低栄養、甲状腺機能異常、腎不全 / ネフローゼ症候群（尿たんぱくが出る病気）、廃用性（体を動かさない、寝たきりの状態）、アレルギー性、睡眠時無呼吸症候群、妊娠、月経前

他に 薬剤の副作用 のこともあります。

【局所性】

深部静脈血栓症、静脈還流不全（変形性膝関節症も一因）、皮膚感染症、リンパ浮腫（婦人科の手術＝骨盤内リンパ節郭清術後、感染など）

注 COPD＝慢性閉塞性肺疾患 については別紙参照

■ 検査

- ・ 体重測定
- ・ 血液検査：腎機能、肝機能、栄養状態（それぞれアルブミン：Alb が関与）
甲状腺機能（TSH、ft3、ft4）など
- ・ 尿検査：尿タンパクをみます
- ・ 胸部レントゲン
- ・ 心電図
- ・ 超音波検査（後日の施行になります）：心臓や下肢静脈などをみます

原因検索には上記のような検査があります。詳しくは担当医にご相談ください。

■ 治療

それぞれの原因にあわせた対応が必要です。その他、浮腫の一般的な対応として、

- ・ 塩分制限 + 水分制限 : 栄養指導については担当医にご相談ください
- ・ 運動（特に下肢） ※ 運動が適さない場合もあります：方法は担当医にご相談ください
- ・ 下肢の拳上 : 夜間、足を拳上しておく
- ・ 弾性ストッキング着用 : 当院 2 階の売店で 2268 円です
- ・ 薬物 : 利尿薬の使用は、原因と副作用の観点から必要最低限にとどめることが望ましいです。

■ 注意点

むくみが問題となることとして、皮膚感染症（蜂窩織炎）を起こしやすくなることがあります。特に、爪や足に水虫（白癬）があったり、細かな傷があると、そこから細菌が侵入して感染を起こしたり、感染を繰り返したりします。

また、糖尿病があるとさらに感染を起こしやすくなり、足を清潔に保つことや爪切りなどフットケアが大切です。白癬の治療やフットケア外来については担当医にご相談ください。